

工房おりをり 養蚕(ようさん)体験

https://www.instagram.com/koubou_oriwori/



5～6月の養蚕シーズンに、自然豊かな環境の中で蚕のお世話をしています。蚕のエサになる桑の葉も畑で栽培し、養蚕から織物まで一貫した文化を体験できるのが特徴です。

見えない・食べない・飛べない、人間が品種改良して作った家蚕(かさん)。日本は幕末に世界に初めて輸出をした商品「蚕種(さんしゅ・蚕の卵)」を生み出しました。「昔ながらのもの」「福島の文化」を残していきたい。日本の歴史や伝統を学びながら体験できるコミュニティです。

➤ 活動拠点

福島市飯坂町中野にある「染織工房 おりをり」

➤ メンバー数

毎回6～7人で活動しています。

5～6月の養蚕シーズンは毎日来る人もいますよ。

➤ 年代

30～40代がメイン。20代からご高齢の方まで、小学生の子ども達も来てくれています。

➤ **男女比**

ほぼ女性。たまに旦那様も一緒に来られます。

➤ **活動頻度**

5～6月の養蚕シーズンを中心に、ほぼ毎日。

養蚕体験後、染め物のワークショップに参加される方が多いです。

➤ **これまでの活動例**

蚕のお世話全般の他に、希望者には小学校の出前講座（繭からの糸取りなど）のアシスタントなどにも参加してもらっています。









➤ **入会費や月会費など**

年会費として 3,000 円

➤ **持ち物など必要なもの**

長靴、軍手、エプロンなど農作業ができる格好。

※貸し出しもしています。

➤ **問合せ先**

Instagram に「tenten fukushima を見た」と DM してください。

担当：高山さん

インスタグラムアカウント：https://www.instagram.com/koubou_oriwori/

➤ **鈴木さんから移住、転入者に向けたメッセージ**

自然の中で活動すると気持ちがいいです。

福島の「歴史」「誇り」を知り、「手仕事」の大切さを学びつつ、わくわくどきどきが止まらないコミュニティです！

予期せぬハプニングも問題なし！みんなの力や周りの力を借りてクリアしています。

それも含めて一緒に楽しみましょう！



▲お話をしてくれた工房おりをり代表 鈴木美佐子さん(白河市出身)